

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 共立印刷株式会社

上場取引所 東

コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 勝憲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括 (氏名) 木村 純

TEL 03-5248-7800

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	24,075	△8.0	552	△52.3	419	△59.7	188	△43.6
21年3月期第3四半期	26,160	—	1,158	—	1,042	—	334	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	4.53	—
21年3月期第3四半期	8.04	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	29,983	10,051	33.5	241.44
21年3月期	28,751	9,956	34.6	239.16

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,051百万円 21年3月期 9,956百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	2.50	7.50
22年3月期	—	1.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△7.8	600	△57.5	400	△68.0	180	△20.9	4.32

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
  - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第3四半期 | 41,630,000株 | 21年3月期      | 41,630,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第3四半期 | 一株          | 21年3月期      | 一株          |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 41,630,000株 | 21年3月期第3四半期 | 41,630,000株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、世界的な金融危機からの回復は見られるものの、政府のデフレ基調観測のとおり先行き不透明な状況が続いております。

当印刷業界におきましては、景気回復の遅れに伴ない個人消費の低迷や企業の広告費削減・抑制が続き、厳しい経営環境が続いております。

そのような中で当社グループは、生産効率の追求と併せ、製造人員の効率化や物流費削減への取り組みにより収益力の回復を図っております。また、第4四半期につきましても、ラッピング設備を含めた印刷から製本・配送までの一貫生産体制を活用し受注拡大と収益の確保に一段の注力をしてまいります。

## (売上高)

当第3四半期の売上高は前年同四半期比20億8千5百万円(8.0%)減少し、240億7千5百万円となりました。

商業印刷につきましては、個人消費の低迷により流通チラシの一部に減少はありましたものの、通販カタログの受注再獲得等があり、前年同四半期比3億1千1百万円(1.6%)増加し、192億4千8百万円となりました。

出版印刷につきましては、出版不況の影響を受けて書籍・雑誌類の受注が減少したことやフリーペーパーのネット媒体移行等により、前年同四半期比23億8千2百万円(33.5%)減少し、47億3千9百万円となりました。

## (営業利益)

営業利益は、売上高の減少が主な減益要因ではありますが、原材料費の高止まりなどの影響もあり前年同四半期比6億6百万円(52.3%)減少し、5億5千2百万円となりました。

## (経常利益)

経常利益につきましても、売上高の減少が主な減益要因ではありますが、営業外収益の減少もあり前年同四半期比6億2千2百万円(59.7%)減少し、4億1千9百万円となりました。

## (四半期純利益)

四半期純利益は、前年同四半期比1億4千6百万円(43.6%)減少し、1億8千8百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.3%増加し、146億5千4百万円となりました。これは、現金及び預金が10億8千6百万円増加、受取手形及び売掛金が1億5百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、153億2千9百万円となりました。これは、有形固定資産の償却による減少などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、299億8千3百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、117億4百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億7千9百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて16.8%増加し、82億2千7百万円となりました。これは、長期借入金が12億3千6百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、199億3千1百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、100億5千1百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績見通しにつきましては、概ね計画通りに推移しており、平成21年10月22日に公表のとおり売上高320億円、営業利益6億円、経常利益4億円、当期純利益1億8千万円を見込んでおります。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 1. 税金費用の計算

税金につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

## 2. 実地棚卸の省略

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

## 3. 退職給付引当金

期首に算定した年間の退職給付費用及び数理計算上の差異につきましては、期間按分した額を四半期連結会計期間に計上しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,782,820	6,696,659
受取手形及び売掛金	5,638,721	5,533,610
製品	263,418	87,805
仕掛品	236,742	197,820
原材料及び貯蔵品	301,823	270,397
その他	433,207	386,593
貸倒引当金	△2,661	△2,446
流動資産合計	14,654,072	13,170,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,427,398	10,400,220
減価償却累計額	△4,422,247	△4,154,037
建物及び構築物(純額)	6,005,151	6,246,183
機械装置及び運搬具	10,508,810	10,360,216
減価償却累計額	△8,328,564	△7,944,895
機械装置及び運搬具(純額)	2,180,246	2,415,320
土地	5,130,651	5,127,501
その他(純額)	275,569	113,564
有形固定資産合計	13,591,618	13,902,569
無形固定資産	63,163	61,182
投資その他の資産		
その他	1,674,300	1,617,600
貸倒引当金	△63	△63
投資その他の資産合計	1,674,237	1,617,536
固定資産合計	15,329,019	15,581,289
資産合計	29,983,092	28,751,729
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,236,606	7,615,742
短期借入金	500,000	—
1年内返済予定の長期借入金	3,146,410	2,646,800
未払法人税等	129,600	62,622
賞与引当金	77,526	167,037
その他	614,687	1,256,855
流動負債合計	11,704,831	11,749,056
固定負債		
長期借入金	7,675,850	6,439,800
退職給付引当金	523,200	516,956
その他	28,000	89,777
固定負債合計	8,227,050	7,046,534
負債合計	19,931,881	18,795,591

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,511,350	2,511,350
資本剰余金	2,505,480	2,505,480
利益剰余金	4,880,419	4,858,234
株主資本合計	9,897,249	9,875,064
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	153,961	81,073
評価・換算差額等合計	153,961	81,073
純資産合計	10,051,211	9,956,138
負債純資産合計	29,983,092	28,751,729

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	26,160,109	24,075,086
売上原価	22,936,994	21,733,412
売上総利益	3,223,115	2,341,674
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	472,708	459,325
賞与引当金繰入額	31,032	30,320
退職給付費用	7,718	9,290
運賃	572,599	441,558
その他	980,976	849,128
販売費及び一般管理費合計	2,065,034	1,789,623
営業利益	1,158,080	552,051
営業外収益		
受取利息	1,661	465
受取配当金	20,548	20,864
産業立地交付金	33,525	—
その他	8,039	3,474
営業外収益合計	63,775	24,804
営業外費用		
支払利息	145,179	147,431
その他	34,561	9,574
営業外費用合計	179,741	157,006
経常利益	1,042,114	419,848
特別利益		
投資有価証券売却益	—	226
貸倒引当金戻入額	91	—
特別利益合計	91	226
特別損失		
固定資産売却損	114,343	16
固定資産除却損	108,134	7,548
投資有価証券評価損	197,085	29,179
その他	7,707	—
特別損失合計	427,270	36,744
税金等調整前四半期純利益	614,934	383,331
法人税等	280,215	194,626
四半期純利益	334,719	188,704

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	614,934	383,331
減価償却費	845,817	823,710
売上債権の増減額 (△は増加)	582,163	△132,798
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△70,880	△245,960
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,407,634	△379,135
その他	522,815	△24,500
小計	1,087,216	424,647
法人税等の支払額	△698,573	△131,275
その他の支出	△121,950	△126,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	266,692	167,215
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△708,464	△978,597
有形固定資産の売却による収入	20,000	10
無形固定資産の取得による支出	△15,168	△19,932
投資有価証券の取得による支出	△100,199	△7,220
貸付金の回収による収入	336	336
保険積立金の積立による支出	△24	△24
その他	8,238	△14,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△795,282	△1,019,979
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	575,000	500,000
長期借入れによる収入	3,800,000	3,900,000
長期借入金の返済による支出	△2,096,140	△2,164,340
配当金の支払額	△492,663	△166,116
長期設備支払手形の支払いによる支出	△58,486	△61,027
長期設備未払金の支払いによる支出	△141,995	△69,591
社債の償還による支出	△270,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,315,714	1,938,924
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	787,124	1,086,161
現金及び現金同等物の期首残高	5,555,813	6,696,659
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,342,938	7,782,820



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

印刷事業の売上高、営業利益の金額が、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

海外売上高が存在しないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。